

「メンテナンス・レジリエンスOSAKA2022」に出展 ～ステンレス形鋼・鉄筋とエンジニアリング技術をPR～

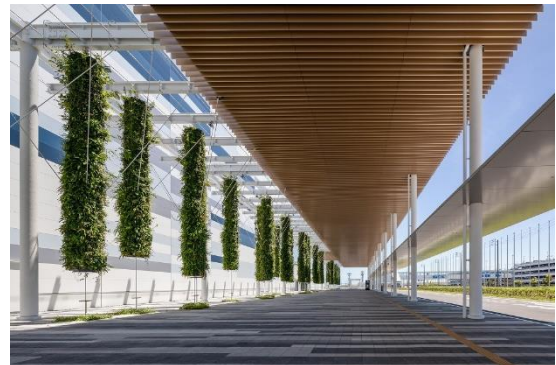
愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、12月7日（水）～9日（金）に、「メンテナンス・レジリエンスOSAKA2022」で開催する、インフラ老朽化対策に関する最新の技術・取り組みについての展示会「インフラ検査・維持管理展」に出展します。

今回は、当社が国内トップシェアを誇るステンレス形鋼、ステンレス鉄筋などの製品展示に加え、エンジニアリング機能を有する唯一のステンレス鋼材メーカーとして、設計協力・工場製作・現場施工までを一貫して手掛けた施工事例などを紹介します。

これらの展示を通じ、ステンレス鋼材・エンジニアリングによる付加価値の高い製品を社会に提供し、地球に優しい社会の実現に貢献していきます。ぜひ現地にお越しください。



ステンレス鉄筋の適用事例
沖縄県泡瀬橋梁整備工事 地覆鉄筋



ステンレス協会賞 優秀賞を受賞した
当社エンジニアリング事例
愛知県国際展示場 ステンレス製垂直緑化ユニット

【出展概要】

1. 会 期 ：2022年12月7日（水）～9日（金）10：00～17：00
2. 場 所 ：インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）
3. 出展内容：ステンレス形鋼、ステンレス鉄筋、ステンレス鋼構造物エンジニアリング
4. 展示場所：ブース番号 4L-24
5. URL ：<https://www.jma.or.jp/mente/visit/index.html>